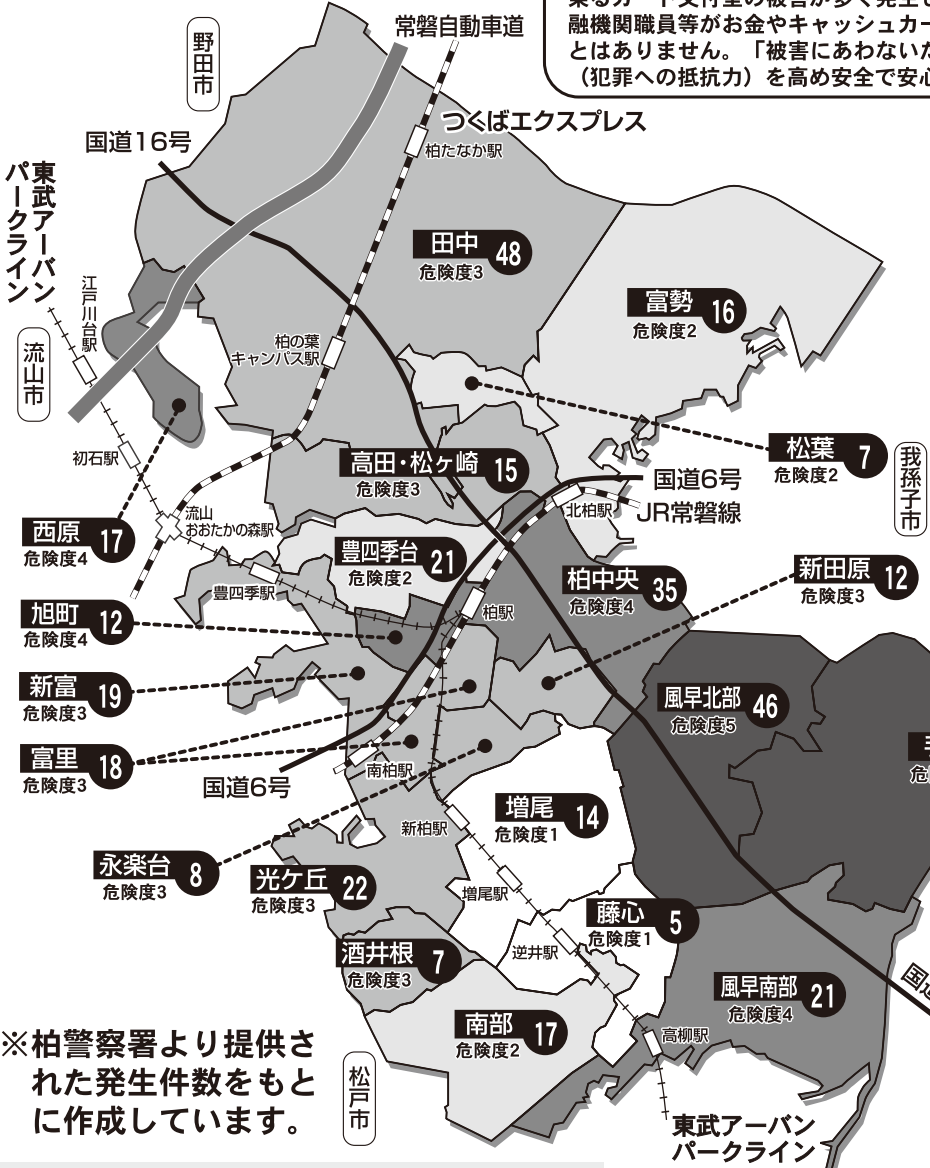


柏市犯罪発生マップ

令和2年1月～令和2年12月版

令和2年の犯罪情勢

令和2年の犯罪発生件数は2,236件(暫定値)で、前年に比べ476件減少しています。全体的に犯罪が減少していますが、特に自転車盗や車上・部品ねらいが大きく減少しています。振り込め詐欺等の発生件数は84件、被害額は約1億2,800万円で、多額の被害が出ています。今後も多発することが懸念されます。振り込め詐欺等の手口として官公庁・大型販売店・金融機関等の職員を名乗るカード交付型の被害が多く発生しています。自宅等で直接、官公庁職員や金融機関職員等がお金やキャッシュカードを受けとったり、暗証番号を聞くことはありません。「被害にあわないためのワンポイント」などを参考に、防犯力(犯罪への抵抗力)を高め安全で安心な生活を心がけましょう。



危険度UP

- 市内対比危険度 5
- 市内対比危険度 4
- 市内対比危険度 3
- 市内対比危険度 2
- 市内対比危険度 1

※地区名の数字は当該地区内での対象犯罪の合計発生件数です。
 ※対象4罪種とは、住宅対象侵入盗、自動車盗、車上・部品ねらい及びひったくりの4罪種です。
 ※市内対比危険度は、市内の地区ごとに、対象罪種の犯罪発生率を対比して判定しています。
 ※犯罪発生率とは、人口10,000人あたりの犯罪発生件数です。

★★★★★★
高齢者を狙った振り込め詐欺が多発しています。
 ~その電話本当ですか~
 ★★★★★★

※柏警察署より提供された発生件数をもとに作成しています。

被害に遭わないためのワンポイント

住宅対象侵入盗	半数以上が窓からの侵入です。ガラスを破る手口や無施錠箇所から侵入する手口が多いため、確実な施錠を行い、補助錠なども活用しましょう。
自動車盗	短時間でも車から離れるときは確実にエンジンキーを抜き施錠しましょう。長時間駐車するときは、イモビライザーのほかハンドルロックやタイヤロックなど外見でわかる防犯用品が有効です。特に、夜間の駐車場所は明るく人目のつきやすい場所を選びましょう。また、リレーアタックという新しい手口の被害も発生していますので注意しましょう。
車上・部品ねらい	バッグや現金は車の中に置かない。または車外から見えないようにしましょう。駐車する際は、見通しが良いなど不審者が近づきにくい駐車場を選びましょう。
ひったくり	女性が狙われやすく、バイクなどで後方から近づきひたつられるケースが多いです。バッグはたすきがけにする、車道と反対側に持ちかえる、自転車のカゴには防犯カバーを取り付けるなど、日頃から注意しましょう。
自転車盗	盗難被害の約6割は鍵がかかかっていません。駐輪場や商業施設のほか、自宅での盗難被害も多く発生しています。通常の鍵をかけることはもちろん、ワイヤー錠などで2重ロックをしましょう。特に、スポーツタイプが無施錠で盗まれるケースが多く発生しています。
振り込め詐欺等	息子や孫、警察官や金融機関等を名乗る者からの金銭要求、キャッシュカード等を預かるといった電話は詐欺です。また、市役所など官公庁から、還付金の手続きの電話をしたり、ATMへ誘導することは絶対ありません。身に覚えのない架空請求にも注意してください。それは振り込め詐欺です。キャッシュカード等の暗証番号は絶対に教えないようにしましょう。